

加古川中央市民病院 植栽維持管理業務 仕様書

本業務は、本仕様書、別表 内訳書により行うものとする。

1. 作業場所等

加古川中央市民病院敷地内及び職員駐車場に関係する敷地内とする。

2. 作業内容

○作業範囲・数量等

別表 内訳書を参考とし、散水作業、抜根除草、壁面緑化剪定・誘引、芝刈り、樹木剪定等を行う。記載する管理数量は、多少の増減はあるものとする。日常管理は、本業務範囲内の巡視や落木の処理、除草及び清掃等の軽微な作業を行うものとする。

○刈り草等の処分

剪定等で発生した枝や芝刈り草等のゴミは、受託者の負担により自治体の焼却施設または、民間の焼却施設（一般廃棄物処分業等、自治体による許可がある施設）による処理を行うこと。

○必要資格

受託者は兵庫県知事から造園工事業の建設業許可を受けた者であること。また、一級造園施工管理技士の資格を有する者を最低一名、本業務の責任者とし、作業監督や提出書類等に取り組むこと。但し常駐の必要は無く、上記の日常管理のような軽微作業を行う日は代理者をたててもよいものとする。

3. 契約期間

2026年4月1日から2031年3月31日まで

4. 提出書類

1) 年間工程表

契約締結後、速やかに委託者へ初年度の工程表を提出すること。次年度以降分も年度が始まる前に提出すること。

2) 月次作業届

毎月の作業届をあらかじめ委託者へ提出しておくこと。いつ、どのエリアに立ち入るのかを簡潔に記載するとともに、当日の責任者の連絡先を明記しておくこと。

3) 入館手続き、庭園エリアに関する注意

1階防災センターにて入館手続きを行ってから作業すること。建物の外の敷地内作業のみを行う日であっても防災センターへ声掛けを行ってから作業すること。

なお、5、6階の庭園エリアには警報装置があるため、出入りする前に必ず防災セ

ンターへ問い合わせで警報装置の一時停止及び開錠を依頼しておくこと。作業中は第三者が出入りしないよう注意すること。作業完了後は防災センターへ問い合わせで警報装置の復旧及び施錠を依頼すること。庭園エリアに誤って第三者が入りした場合は転落等の危険性があるため、受託者はくれぐれも注意すること。他、建物の外の敷地内作業では通行車両にも注意すること。

4) 月次報告書類

毎月、実施した内容を明記するとともに、作業日報・施工写真を綴った月次報告書類を委託者へ提出すること。

5) 施工写真

写真は、実施年月日・作業項目・受託者名を黒板等に記入してデジタルカメラ等で撮影する。また、施工前・施工中・施工後の写真は、対照できるように整理し、出来る限り全域において撮影すること。

本業務に用いた薬剤、肥料についても材料写真として撮影すること。

5. その他

- 1) 作業を実施する場合は、双方協議のうえ日程を決定し、病院業務及び患者等の来院者に支障のないよう実施するものとする。
- 2) 業務中に建物、工作物及び備品等に対し損傷を与えた場合は、受託者の責任において補償するものとする。
- 3) 業務実施にあたっては、病院業務及び来院者に加えて、周辺の住宅・施設にも迷惑がかからないよう注意すると共に、火気類等の取扱いに注意すること。
- 4) 必ず病院敷地内の水栓、電気を利用すること。なお、敷地内散水栓は井水を利用しており季節によっては温水になる場合があるため、受託者の責任において水タンク等を用意すること。
- 5) 病虫害や枯れ木が発生した場合、受託者は速やかに委託者へ報告すること。報告後の対処は双方協議のうえ決定する。(転倒の恐れがある樹木の場合は通行者の安全を確保するため受託者により伐採・撤去等の対処を行うこと)
- 6) 作業にあたり官公庁等への届出が必要な場合は、内容を委託者へ確認のうえ受託者の負担・責任にて届出を行うこと。
- 7) 契約満了後、委託者が受託者へ次の受託者となる事業者への業務引継ぎを求めた場合は応じるものとする。
- 8) 委託者から年に1, 2回程度、病院イベント用の植物(七夕行事に用いる笹等)を数本提供するよう依頼する場合がある。委託者から依頼があった場合は受託者の提供可能な範囲で応じること。
- 9) 疑義が生じた場合は、双方協議によって決定する。

以上

別表 内訳書

	工種名	分類	仕 様	明細			備考
				管理数量	単位	回数/年	
樹木管理	剪定工 (院内緑地帯)	高木類	クロマツ H4.0 C0.3	3	本	1	
		常緑樹	シラカシ H5.0 C0.3	5	本	1	軽剪定・障害枝剪定
			ソヨゴ(株立) H3.0(3本立)	2	本	1	軽剪定・障害枝剪定
			アラカシ(株立) H3.0(3本立)	8	本	1	軽剪定・障害枝剪定
			モチノキ H3.0 C0.15	1	本	1	軽剪定・障害枝剪定
		落葉樹	サルスベリ H3.0	12	本	1	軽剪定・障害枝剪定
			ソメイヨシノ H6.0 C0.35	9	本	1	軽剪定・障害枝剪定
			ヤマザクラ H4.0 C0.25	1	本	1	軽剪定・障害枝剪定
			エゴノキ H3.5 C0.21	2	本	1	軽剪定・障害枝剪定
			計 1	43	本	1	
		中木類	トキワマンサク H1.2 (プランター植栽)	8	本	0	実施しない
			レッドロビン H1.2 (プランター植栽)	15	本	1	実施しない
			計 2	23	本	1	
		低木類	ヒラドツツジ	431	m2	1	
			アベリア	1	m2	2	
			ヒペリカムヒデコート	11	m2	1	
			アベリア・コンフィッティ	12	m2	0	
			ローズマリー	7	m2	2	
			アセビ	31	m2	1	
			サツキツツジ	365	m2	1	
			ハマヒサカキ	115	m2	1	
			シャリンバイ	98	m2	1	
		地被類	ヘデラ・カナリエンシス	71	m	3	エッジ切り、刈込
			ローズマリー	13	m2	2	
			タマリユウ	14	m2	0	実施しない
			ポリゴナム	213	m2	0	実施しない
		壁面緑化	第1駐車場 アイラトピカズラ 高所作業車使用	37	箇所	3	第1駐車場
			第4駐車場 アイラトピカズラ 人カ	34	箇所	3	第1駐車場、第4駐車場
			アイラトピカズラ 駐車場内誘引	0	回	0	
			第1、4駐車場アイラトピカズラ 障害ツル撤去	30	回	30	第1、第4駐車場 剪定
			計 3	—			
	剪定工 (屋上緑化)	5階高木常緑樹	シマトネリコ(株立) H3.5 (3本立)	1	本	1	軽剪定・障害枝剪定
		5階中木常緑樹	ヒメシャリンバイ H1.2	1	本	1	軽剪定・障害枝剪定
		6階中木常緑樹	アラカシ H1.5 W0.4	42	本	1	軽剪定・障害枝剪定
		低木類 3階	オタフクナンテン	44.5	m2	0	実施しない
		5・6階 低木類	ヒラドツツジ	51	m2	1	
			シルバープリベット(5階)	0	m2	3	
			アベリア(5階)	14	m2	3	
			シルバープリベット(6階)	15	m2	3	
			サツキツツジ	34	m2	1	
		地被類	アメリカイワナンテン・レインボーブルーパシフィック	10	m2	0	
			フィリフェラオーレア(5階)	25	m2	3	エッジ切り、刈込
			フィリフェラオーレア(6階)	6	m2	1	6Fリハビリ室前除く
			フィリフェラオーレア(6階)	56	m2	1	6Fリハビリ室前除く
			コクチナシ	16	m2	1	
			ヒューケラ	8	m2	0	実施しない
			フィリヤブラン	6	m2	1	枯葉摘み取り
			ヘデラ・カナリエンシス	56	m2	3	
			フィリヤブラン・ノシラン・ヘデラヘリックス	50	m2	2	エッジ切り、刈込
			タマリユウ	4	m2	0	実施しない
			小計 B	—			
	施肥工	高木類	グリーンパイルミニ	92	本	1	
		中低木類	ちから1号	1,296	m2	1	
		地被類	化成肥料	516	m2	1	
		薄層緑化	化成肥料 増築棟100m2増加	1052	m2	1	
			小計 C	—			
芝管理	芝管理	芝刈工	高麗芝924m2 ノシバ927m2	1,570	m2	3	
		芝施肥工	化成肥料	1,570	m2	2	
		目土工		1,570	m2	0	状況に応じて実施
			小計 D	—			
その他	除草工	屋上緑化		200	回	40	
		建物周辺		240	回	48	
	散水工	手撒き散水		130	回	26	
		手撒き散水 ※渇水時	水タンク等持ち込み散水	—	回	—	渇水時スポット対応
	清掃工	集水枳	5階2カ所、6階8カ所 落葉等回収	95	回	19	
			小計 E	—			
	処分費			55	回/5年	11	5年分

記載する管理数量は、多少の増減はあるものとする。